# 取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

**保証書付** 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

# 日立電子コントロール毛布

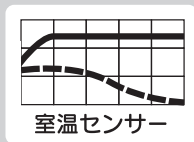
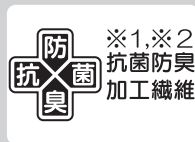
型式 HLM-140（エッチエル エム １ ４ ０）
HLM-139C（エッチエル エム １ ３ ９ シー）（電磁波低減）

このたびは、電子コントロール毛布をお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

掛けても、敷いても使うことができます。

足元のヒーター（発熱体）を密にして足元をより暖めます。

タイマースイッチを押すと、2時間後に「切」になります。

ヒーター（発熱体）が入ったまま手洗い（押し洗い）ができます。

室温が変化しても、毛布の温度をお好みの設定温度に保つように自動調整します。

繊維上の菌の増殖を抑制し、防臭効果を示します。

※1 HLM-140
- ●試験依頼先：一般財団法人　ボーケン品質評価機構
- ●試験方法： JIS L １９０２
- ●抗菌方法と場所：抗菌成分(キトサン)をアクリルに練り込み
- ●試験結果： 静菌活性値2.2以上

※2 HLM-139C
- ●試験依頼先：一般財団法人　ボーケン品質評価機構
- ●試験方法： JIS L １９０２
- ●抗菌方法と場所：毛布生地に抗菌加工剤を塗布
- ●試験結果： 静菌活性値2.0以上

## 目　次



- ●この電子コントロール毛布は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- ●地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。
- ●この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

# 安全のため必ずお守りください

**絵表示について**

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**⚠危険** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

**⚠警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例

この記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

## ⚠危険

**「高」目盛で長時間使用しない。**
(低温やけどのおそれ)

**低温やけどや脱水症状のおそれがある。**
比較的低い温度(40〜60℃)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。

**次のようなかたはご注意を。**
- 乳幼児、自分で温度調節できないかた、皮膚感覚の弱いかた。
- 子供、年寄り、皮膚の弱いかた。
- 眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用されたかた。
- 深酒、疲労の激しいかた。
- 糖尿病などの疾患のあるかた。

### 「低温やけど」について

●一般のやけどは、皮膚の表層のみですが、「低温やけど」は、皮膚の深部におよび赤くはれたり、水ぶくれができるのが特徴です。このようなときは、直ちに専門医の診断をうけてください。

●健康なかたでも高めの温度で長時間ふれていると「低温やけど」をおこすことがあります。目盛「2」以下の低めの温度に調節して、使用してください。

## ⚠警告

**改造は絶対にしない。**
**サービスマン以外の人は、分解したり修理しない。**
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口(P11)にご相談ください。

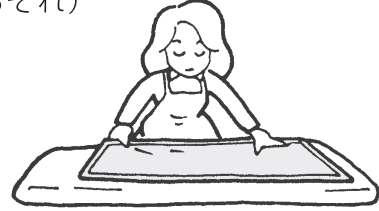
**電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
(感電・ショート・発火の原因)

**丸めたり身体に巻き付けて使用しない。**
(低温やけどのおそれ)

**差込プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。**
(感電・ショート・発煙・発火の原因)

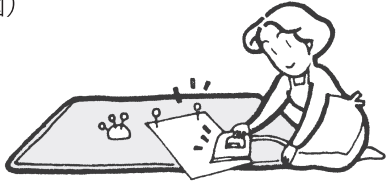
# ⚠警告

**電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。**
（電源コードが破損し、火災・感電の原因）

**使用中にしわがよることがあるので、1日1回必ず本体を広げ、しわを伸ばす。**
（折り重なった部分が高温になり、低温
やけどのおそれ）

**差込プラグのほこりなどは定期的にとる。**
（感電・ショート・発火の原因）

**交流100V以外では使用しない。**
（火災・感電の原因）
船舶、自動車の直流電源や、200V電源で使用しない。

**本体を傷つけない。**
（内部のヒーター（発熱体）を傷つけ、火災・
感電の原因）

カバーを取付けるときなど、本体にピンや針を刺したり、刃物で傷つけたり、アイロンをかけたり、硬くて重いものを載せない。

**接続プラグをなめさせない。**
（感電・けがの原因）
乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。

**接続プラグにピンやゴミを付着させない。**
（感電・ショート・発火の原因）

# ⚠注意

**差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。**
（感電・ショート・発火の原因）

**コントローラーに水やお茶をこぼさない。**
（過熱のおそれ）
万一こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受ける。

**犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。**
（ペットが本体やコードを傷め火災の原因、思わぬ事故のおそれ）

**アイロン台の代わりに使用しない。**
（熱で本体を傷め、発火のおそれ）

**ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。**
（コントローラーを傷め、過熱の原因）

**使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。**
（けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

# 使用上のご注意

## ⚠使用上の注意

**心臓用のペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用にあたっては、医師とよくご相談ください。**
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

**コントローラーを落としたり、踏みつけたりなどの強い衝撃を与えない。**
（故障の原因）

**強い電界を出す無線機の近くで使用しない。**
（故障の原因）

**心臓病などで身体を暖めることが好ましくないかたは使用しない。**
（思わぬ事故のおそれ）
使用するときは医師と相談してください。

**衣類乾燥機・ふとん乾燥機の使用や通電しながらの乾燥はしない。**
（ヒーター（発熱体）を傷めたり、故障の原因）

**他の暖房器具や治療器具との併用はしない。**
（湯たんぽ、あんか、こたつ、他の電気毛布、敷毛布や治療器具などと併用すると、本体の局部過熱による故障ややけど、回路の誤動作の原因）

**ドラム式洗濯機で洗わない。**
（ヒーター（発熱体）を傷めたり、故障の原因）

**他の用途に使わない。**
（たたんで座布団、足温器、ひざかけなどは故障や事故の原因）

**コントローラーを本体に入れて使ったり、他の熱源のそばに置いたりしない。**
（故障の原因）

**掛ふとんや普通の毛布などを部分的にかけない。**
（ヒーター（発熱体）を傷めたり、事故の原因）

**コードを乱暴に扱わない。**
（傷んだまま使うと、過熱してけがや火災の原因）
コントローラーとコネクターのコード接続部を折り曲げたり、ねじったりしない。

## ― 知っておいていただきたいこと ―

**■初めて使用するとき、少しにおうことがありますが、使用にともないなくなります。**

**■初めて使用するとき、本体を洗濯したとき、シーズン始めは、温度が上がりにくいことがあります。**
一般の寝具と同じように、本体が湿気を含んでいるためです。２～３日間、おやすみ前に温度調節目盛「高」で５～８時間、毛布を暖めてください。湿気がとれ徐々に温度が上がってきます。

**■敷毛布として使用するとき、お手持ちのシーツをかけてお使いください。**
毛布本体の汚れ防止や傷み防止になり、毛玉ができにくくなります。

**■室温が高いとき、「低」目盛では通電しないことがあります。**

**■ラジオ、コードレス電話などに雑音が入ることがあります。**
本体やコントローラーから50㎝以上離したり、コンセントをかえたり、向きをかえたりしてください。

**■この製品は、一般家庭用です。業務用には、お使いにならないでください。**

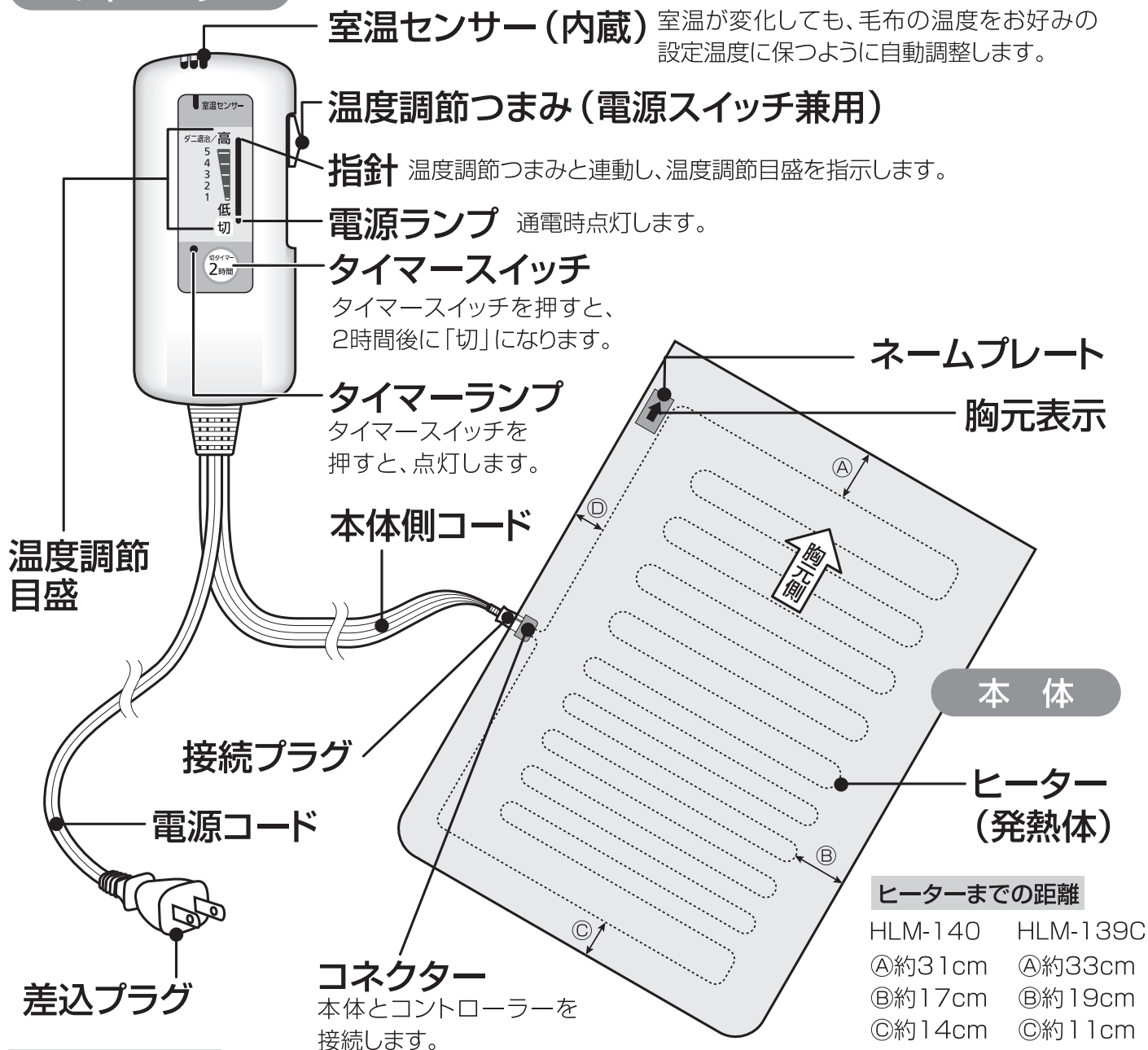
**■コントローラーは同梱した電気毛布以外では使用できません。**

**■通電中、コントローラーは多少あたたかくなります。**

# 各部のなまえ

**ヒーターまでの距離**

| HLM-140 | HLM-139C |
|---|---|
| Ⓐ約31cm | Ⓐ約33cm |
| Ⓑ約17cm | Ⓑ約19cm |
| Ⓒ約14cm | Ⓒ約11cm |
| Ⓓ約17cm | Ⓓ約19cm |

※目安の距離です。

**お知らせ**

**本体は毛玉ができることがあります。**

敷毛布として使用するとき、お手持ちのシーツをかけてお使いいただきますと毛玉ができにくくなります。

## 電子コントロール毛布の適温について

**おやすみのときは、寒くない程度（体温よりやや低く、さわっても暖かさを感じない）の目盛「2」以下で使用すると、快適な睡眠が得られます。**

●電子コントロール毛布は、やぐらこたつ電気あんかなど、身体を部分的に暖める局部暖房器具とは異なり、身体の周囲にほんのりと暖かい空気層をつくり、身体をつつみ、心地よい睡眠ができるようにした保温器具です。

## 電磁波低減について（HLM-139Cのみ）

**特殊なヒーター（発熱体）を使用して毛布本体のヒーター（発熱体）から発生する電磁波を低減しています。　※コントローラー除く**

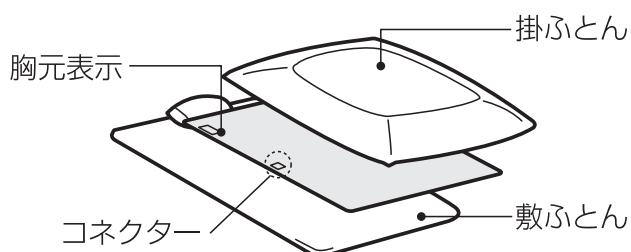
# 使用前の準備

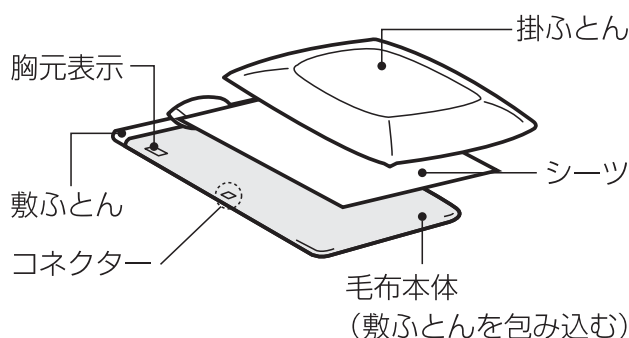
## 1 本体をひろげる

①本体の矢印方向を胸元側にして、しわがないようにひろげます。

- 本体に表裏はありませんので、コンセントに近い方にコネクターをもってきてください。

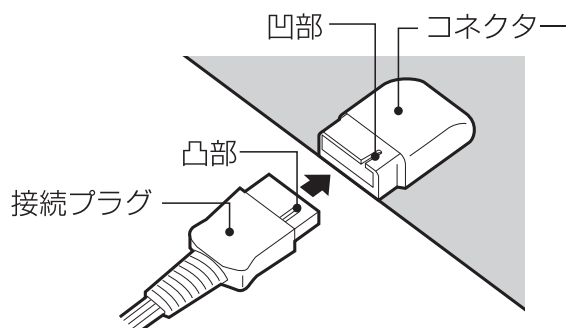
## 2 お手持ちの掛ふとんをかけます。

①掛毛布としてお使いのとき

②敷毛布としてお使いのとき

※毛布本体の汚れ防止や傷み防止、また毛玉ができにくくなりますので、お手持ちのシーツをお使いください。

※発熱体部分は、巻き込まないでください。

## 3 コントローラーを接続する

**接続プラグの凸部にコネクターの凹部を合せて、根元まで確実に差し込みます。**

- コントローラーは、必ず専用のものを使用してください。

### しまうときは

**接続プラグをはずし、本体を軽くたたんで、ふとんなどの一番上にのせてください。**
（接続プラグをはずすときは、本体側コードを持たずに必ず接続プラグを持ってはずしてください。）

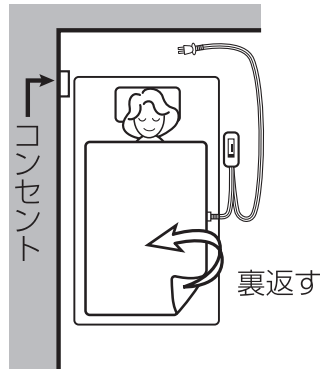
### 上手な使いかた

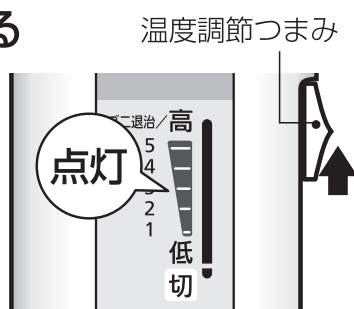
**◎予熱をします。**
おやすみになる前に目盛**「高」**で暖めてください。ふとんの中がほんのりと暖かくなり、心地よくおやすみになれます。

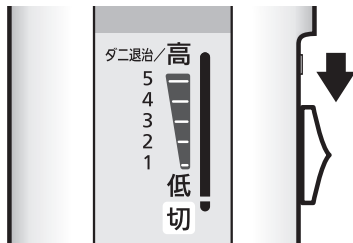
**◎ふとんは保温のよいものを使用します。**
乾いた厚手の大きめのふとんを使用してください。保温性がよく、電気代の節約にもなります。

# 正しい使いかた

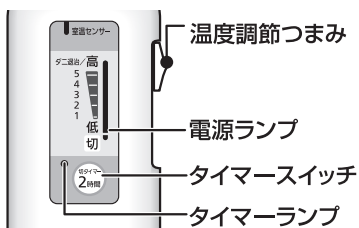
## 1 差込プラグをコンセントに差し込む

正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。

コンセントの位置が、コネクタの反対側にあるときは、電気毛布を裏がえしして使用してください。

## 2 予熱をする

①温度調節つまみを**「切」**から**「高」**側にスライドさせると電源が入り、電源ランプが点灯します。
②温度調節目盛を**「高」**に合わせます。
※おやすみになる40分～1時間前に通電します。

## 3 寒くない程度まで温度調節目盛をさげる

- 快適におやすみになる温度は、寝具やねまきの状態、体質などの個人差で異なりますが、温度調節目盛**「低」**～**「2」**が適温です。（**「高」**は予熱のとき使用します）

## 使用後は温度調節つまみを「切」にし、差込プラグを持ってコンセントから抜く

### タイマーの使いかた

**2時間「切」タイマー**

- タイマースイッチを押すとタイマーランプが点灯し、2時間後に「切」になります。おやすみのはじめだけ寝具や身体を暖めるときに、お使いください。
- 2時間たちますとタイマーランプが点滅します。続けてご使用のときは温度調節つまみを一度「切」にし、好みの目盛に調節してください。
- タイマーランプの点滅を止める場合は、温度調節つまみを「切」にしてください。

**12時間「切」タイマー**

- コントローラーには安全のため12時間「切」タイマーが内蔵されております。電源を「入」にしてから12時間たちますと「切」になり、タイマーランプが点滅します。
- 続けてご使用のときは、温度調節つまみを一度「切」にし、好みの目盛に調節してください。
- タイマーランプの点滅を止める場合は、温度調節つまみを「切」にしてください。

# お手入れのしかた

## 本体の洗濯

本体はヒーター(発熱体)が入ったまま手洗い(押し洗い)ができます。

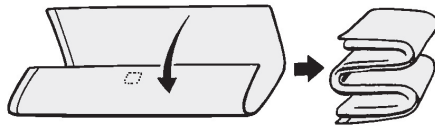
使用中の汚れや、次のシーズンまで保管する場合に汚れが目立つときは、次の手順で洗濯してください。

### ■洗濯の手順

#### 手洗いの場合

**1 準備をする**

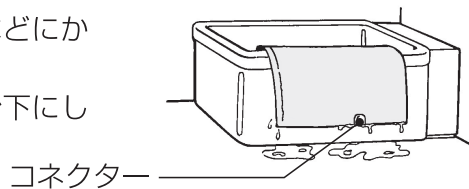
- 本体からコントローラーをはずします。
- たらい、または浴槽に30℃以下の水を入れ、洗濯用の中性洗剤をよく溶かします。(入浴剤の入ったお湯は使用しないでください。)
- コネクターを内側にして3つ折りにし、長い方を4つ折りにたたみます。

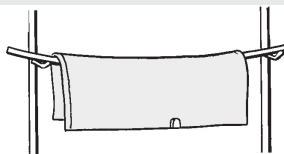
**2 洗う**

- 本体を押し洗いします。
  本体を両手で、たらいや浴槽の底に押しつけたり、持ち上げることをくり返します。
- ひどい汚れの場合は、洗剤液をつくり直して洗います。

**3 すすぐ**

- 「2」と同じ要領で、洗剤が残らないように、充分にすすぎます。
- 静電気防止のために柔軟仕上剤を使用してください。
- コネクターの内部をきれいな水で再度すすぎます。

**4 脱水する**

- さお、または浴槽のふちなどにかけて水をきります。
- コネクターの開口部を必ず下にします。

**5 乾燥する**

- 日当たりのよい場所に、さおに干して、充分に自然乾燥します。

**6 確認する**

- 乾燥したら本体を広げ、光にすかしてヒーター(発熱体)のよじれがないか確認します。(10ページの「安全にお使いいただくための点検」参照)

#### 洗濯機を使用する場合

- 毛布洗いネットに必ず入れて洗濯してください。
- 毛布洗いが可能な洗濯機を使用してください。ただし、**ドラム式洗濯機では洗わないでください。**(たたき洗いのため電気毛布内部のヒーター(発熱体)が洗濯槽と当たり生地やヒーター(発熱体)を傷めるおそれがあります。)
- 他の洗濯物と一緒に絶対に洗わないでください。
- 使用する洗濯機と毛布洗いネットの取扱説明書を前もってお読みください。

**1 準備をする**

- 本体からコントローラーをはずします。
- 洗濯機に30℃以下の水を入れ、洗濯用の中性洗剤を溶かします。

**2 洗う**

- 本体を毛布洗いネットに入れます。

※コネクターが、本体の内側になるようにネットに納めます。

- ファスナーまたは、ひもを確実にしめて、手洗い、ソフトコース等の弱い水流の目盛りで洗濯してください。
- 本体が水といっしょに回るように水位を調節してください。

**3 すすぐ**

- 洗剤が残らないように、充分にすすぎます。
- 静電気防止のために柔軟仕上剤を使用してください。
- コネクターの内部をきれいな水で再度すすぎます。

**4 脱水する**

- 脱水槽を使用する場合は、30〜60秒程度脱水します。

**5 乾燥・確認する**

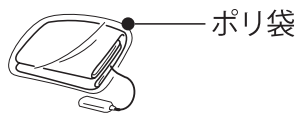
- 手洗いと同様に乾燥・確認をします。

## ダニ退治のしかた

毛布本体の温度を上げ、ふとんなどから移ってきたダニを退治します。

### ❶ 毛布本体を折りたたむ。

短い方を4つ折りにします。　長い方を4つ折りにします。

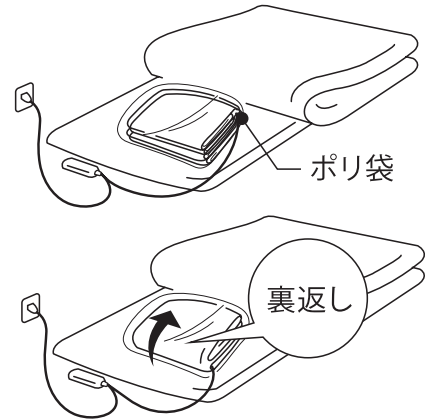
### ❷ ポリ袋に入れる。

### その他のダニ対策

- ふとん類は、ダニ繁殖防止のため、こまめに日光干しをしたり、掃除機でダニを吸い取ります。
- 毛布本体は、フケ、ホコリなどを取り除くため、シーズン初め、または終りには、必ず洗濯をして清潔にしましょう。

### ❸ 敷ふとんの上におき、掛ふとんをかける。

コントローラーはふとんの外に置いてください。

（1）温度調節つまみを「ダニ退治」に合わせ、約2時間通電します。

（2）一度掛ふとんをはがし、折りたたんだ毛布を裏返し、再度掛ふとんをかけ約1時間通電します。

### ❹ ダニ退治が終わったら毛布本体を取り出してしずかに広げ、掃除機の吸じん力を弱めにして、ダニの死がいなどを吸い取る。

- ポリ袋は捨ててください。

### ⚠注意

**次のことは絶対にしない。**（ヒーター(発熱体)を傷めたり、温度調節機能が正常に働かなくなる）
- **ドライクリーニング**　・**アイロンがけ**　・**ねじりしぼり**
- **強制乾燥**（乾燥機の使用や、通電しながらの乾燥）
- **ドラム式洗濯機を使用した洗濯**　・**道具を使用する手洗い**（洗濯板などの使用）
- **ダニ退治以外の折りたたんだ状態での通電**（ヒーター(発熱体)を傷めたり、事故の原因）

## コントローラーとコードのお手入れ

汚れたときは、台所用中性洗剤をうすめ、布につけてふきとってください。
※シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

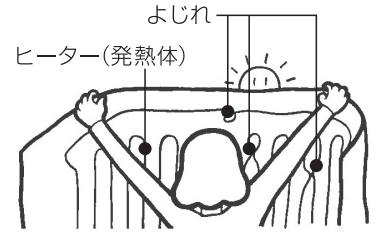
# 次のシーズンまで保管するとき

本体をよく乾燥させ、お手持ちの箱などに入れて、湿気の少ない場所に保管してください。
（コントローラーをなくさないように注意してください。）

### ⚠注意

**ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。**
（コントローラーを傷め、故障の原因）

# 安全にお使いいただくための点検

次のような場合は使用をやめてお買い上げの販売店に点検を依頼してください。

**使用前に次の異常があったとき**

●コードの損傷（被覆のすりきれ、ひび割れ）
●コントローラーの破損
●本体のすりきれによるヒーター(発熱体)の露出
●ヒーター(発熱体)のよじれや折れぐせ
（広げて光に透かしてみるとわかります）

**使用中に次のような状態になったとき**

●差込プラグや接続プラグが異常に熱い　●目盛「低」でも本体が異常に熱い
●コントローラーや接続プラグから異常音が発生した
●コントローラーに水をかけたり、高い所から落とした
●暖まったり、暖まらなかったりする
●電源ランプがついたり、消えたりする
●取扱説明書どおり使用しても、不審な点がある

## ◆故障したと思われるとき

**故障した本体とコントローラーをお持ちのうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。**

故障した毛布本体と、他の正常な電気毛布のコントローラーを絶対に接続しないでください。故障して使用できなくなります。

# 故障かな？と思ったら

次のような症状のとき、異常でないことがあります。下表を参考にしてもう一度確認してください。

| 症　状 | 点検するところ | 処置のしかた |
|---|---|---|
| **●電源ランプが点灯しない**<br>**●暖かくならない** | 差込プラグはコンセントに差し込まれていますか。 | 差込プラグを確実に根元までコンセントに差し込んでください。 |
| | 接続プラグがコネクターに確実に差し込まれていますか。 | 接続プラグをコネクターに確実に差し込んでください。 |
| | 温度調節つまみは**「切」**になっていませんか。 | 温度調節つまみを好みの位置に合わせてください。**「低」**～**「2」**が適温です。(**「高」**は予熱のときにご使用ください。) |
| | ご家庭のブレーカーは落ちていませんか。 | 温度調節つまみを**「切」**にして、差込プラグを抜いてブレーカーを確認してください。 |
| **●温度が低い**<br>**●暖かく感じない** | 温度調節つまみの位置が**「低」**になっていませんか。 | 室温が高いとき**「低」**では通電しないことがあります。現在の設定より高めの目盛にしてください。 |
| | 本体に手を触れても暖かく感じない。 | 本体を8～16折りに重ね、**「高」**目盛で約10分間通電してください。本体に手を入れ暖かく感じると正常品です。**確認後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。** |
| | おやすみになる前に予熱通電をしていますか。 | 温度が上がるまでには多少時間がかかります。おやすみになる40分～1時間前に、温度調節目盛の**「高」**に合わせ予熱通電し、寝具をあらかじめ暖めてください。 |
| | コントローラーがふとんの中に入っていませんか。 | センサーが働き、温度が低くなります。コントローラーをふとんの外に出してください。 |
| **●温度が高い** | 温度調節つまみの位置が**「高」**のままになっていませんか。 | 温度調節つまみを好みの位置に合わせてください。**「低」**～**「2」**が適温です。(**「高」**は予熱のときにご使用ください。) |
| **●コントローラーがあたたかい** | 温度調節つまみ等のスイッチは正常に動作しますか？ | 異常ではありません。<br>通電中、コントローラーは多少あたたかくなります。 |

# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口（☞下記）にお問合わせください。

| | |
|---|---|
| ❶保証書<br>（裏表紙についています。） | 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。<br>**保証期間はお買い上げの日から１年です。** |
| ❷修理を依頼されるときは 持込修理 | 「安全にお使いいただくための点検」（１０ページ）、「故障かな？と思ったら」（１０ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず差込プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 |
| 保証期間中は | 修理に際しましては保証書をご提示ください。<br>保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。 |
| 保証期間が過ぎているときは | 修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。<br>なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。 |
| ❸補修用性能部品の保有期間 | 当社は、この電子コントロール毛布の補修用性能部品を製造打ち切り後６年間保有しています。<br>●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。 |
| ❹ご転居されるときは | ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。 |
| ❺修理料金のしくみ | 修理料金＝技術料＋部品代などで構成されております。 |

| | |
|---|---|
| 技術料 | 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材費を含む場合もあります。 |

# ご相談窓口

## 家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお､転居されたり､贈物でいただいたものの修理などで､ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

**修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ**

TEL　0120－3121－68
FAX　0120－3121－87

（受付時間）9:00～19:00（月～土）、9:00～17:30（日・祝日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

**商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ**

TEL　0120－8802－28
FAX　0120－3121－34

（受付時間）9:00～17:30（月～金）
携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は、休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターにて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

**愛情点検**

**●長年ご使用の電子コントロール毛布の点検を!**

●電子コントロール毛布の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

| ご使用の際このようなことはありませんか。 | ●電源スイッチを入れても時々運転しないときがある。<br>●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。<br>●差込プラグ、電源コード、コントローラーなどが異常に熱い。<br>●こげ臭いにおいがする。<br>●ヒーター（発熱体）配線の重なり、ループ状、折りぐせが生じている。<br>●その他の異常や故障がある。 |
|---|---|

| お願い | 故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。 |
|---|---|

# 仕様・性能

この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や、電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

| 型式 | HLM-140 | HLM-139C |
|---|---|---|
| 定格 | 交流100V【50-60Hz共用】75W | |
| コード | 電源コード（ビニール）1.9m 本体コード（ビニール）1.7m | |
| 毛布地材質（毛羽部分） | ポリエステル70%、アクリル30% | 綿100% |
| 毛布寸法 | たて約188cm よこ約130cm | たて約188cm よこ約140cm |
| 製品質量 | 約1.3kg（本体約1kg） | 約1.5kg（本体約1.2kg） |
| コントローラー型式 | RHLM115K | |

| 目盛 | 「高」 | 「3」 |
|---|---|---|
| 表面温度 | 約53℃ | 約40℃ |
| 1時間当たりの消費電力量 | 約51Wh | 約30Wh |

※表面温度は室温20℃で電気用品安全法に基づく測定値。
※消費電力量は室温10℃で、厚さ約5cmの掛ふとん、厚さ約5cmの敷ふとんを使用し、人が入らない状態で8時間通電した場合の平均値。

（HLM-140のみ）

日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社
〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12

## 日立電子コントロール毛布保証書 持込修理

| 型式 | HLM-140<br>HLM-139C | 保証期間 | 本体：1年 |
|---|---|---|---|
| ※お買い上げ日 | 平成　年　月　日 | | |
| ※お客様 | ご住所 〒<br>ご芳名　様 | | |
| ※販売店 | 住所<br>店名<br>電話（　） | | |

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から左記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
（ハ）火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障または損傷。
（ニ）一般家庭用以外≪例えば業務用等への長時間使用及び車両（車載用を除く）、船舶への搭載≫に使用された場合の故障または損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口（☞１１ページ）にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、 条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞11ページ）にお問合わせください。
●保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（☞11ページ）をご覧ください。

修理メモ

日立コンシューマ・マーケティング株式会社
リビングサプライ社
〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12
電話 03(3502)2111

1506-05